

うみべの たからさがし ビーチコーミングにいいこう!



あーす ぷらざ
かべ新聞

第7号

なみ 波によって、すなはまに打ち上げられたモノを拾うあそびを「ビーチコーミング」といいます。
かまくら うみ ちやく 鎌倉の海にとう着するモノはどこから来るのでしょうか? ビーチコーミング博士の山田海人さんに聞いてみました。



ビーチコーミング博士

わたしは、「ビーチコーミング」を、鎌倉の材木座や由比ヶ浜、七里ヶ浜などで行っています。
うみべ たいせつ みず ひと 海辺は、大切な水と人びととの出あいの場です。海辺に落ちているモノをさがす、かんさつする、
しらべることで、むかしの人のくらしや、海の生きもの、海のかんきょうなどについて発見があります。
【問題】 下の写真は、鎌倉の海辺で拾ったモノです。これらは、何でしょうか?



Q.1

- ① ひつじのほね
- ② イルカのほね
- ③ アオウミガメのほね



博士

この生きものは、鎌倉には住んでいません。黒しおにのって、南の海から運ばれてきました。

Q.2

- ① 目薬のビン
- ② 水まくら
- ③ ペットボトル



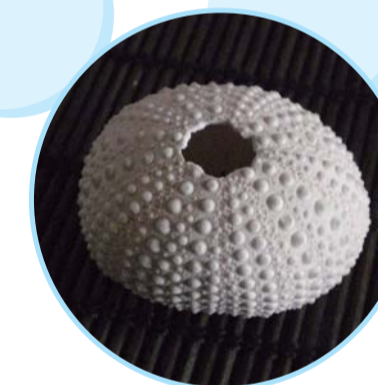
博士

これは、昭和33年ごろのものです。当時はどうしてもこうかでした。むかし捨てられたものが、今でもなくならずに出てきます。



ビーチコーミングのススメ

～モノが伝えるメッセージとは～



ビーチコーミングで拾ったモノたち

ビーチコーミングのおもしろさは、拾った後に「小さな発見」が待っていることです。拾ったモノを図書館やインターネットで調べると、正体がわかるかもしれません。ゴミのようなモノでも、自分で発見したら、自分だけのたからものになるのです!

海へ行くときは、必ず大人といっしょに行きましょう!

【答え】 Q.1 ③ Q.2 ①

発行：神奈川県立地球市民かながわプラザ (指定管理者: 財団法人 かながわ国際交流財団)
問合せ：〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 TEL045-896-2121 FAX045-896-2299
<http://www.k-i-a.or.jp/plaza/>
JR根岸線「本郷台」駅改札出て、左すぐ 休館日: 毎週月曜日 (祝日の場合は開館) <貸出施設を除く>

地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)は、国際理解や平和、地球規模の課題について、展示やセミナーを通して学ぶ場です。

